



2010年11月12日

みなさん、こんにちは。今年のNHK大河ドラマをみなさんはご覧になっていましたか？今月末で『龍馬伝』は終了するようです。大河が終われば、今年の終わりもすぐそこ…です。

● 13日より、『発掘された明石の歴史展』が始まります

恒例の『発掘された明石の歴史展』が、13日(土)より始まります。今年度は「明石の弥生人」と題し、弥生時代前期から後期の明石川流域の遺跡から出土した遺物を通して、明石地域における弥生時代の特徴を明らかにします。

コメ作りが始まったのは、今から約3,000年前。それまで動植物を採集し、移動を繰り返しながら生活していた人々は、定住し集落を形成するようになります。明石川流域にもそのような集落ができ、発掘調査によって、当時のくらしぶりや、近隣との活発な交流があったことがわかっています。

身近な地域の歴史を知る機会です。どうぞ、ご来場下さい。



銅鐸(投上遺跡出土)

会 期 2010年11月13日(土)～12月19日(日) 月曜日休館

開館時間 午前9時30分～午後6時30分(入館は、閉館30分前まで)

観 覧 料 大人200円、大高生150円、中小生100円

20名以上の団体は2割引、高年手帳(65歳以上)・障害者手帳の提示で半額

● 「関西文化の日」のご案内 ～20日と21日は観覧無料～

関西にある文化資源に親しむ機会を提供し、美術や学術愛好者を増やすことなどを主旨とした「関西文化の日」事業を、今年も実施します。

当館では、**今月20日(土)と21日(日)**に実施し、この両日は、館内の常設展示から企画展まですべて無料でご覧いただくことができます。なお、観覧料以外の駐車料金などは必要ですので、ご注意ください。

天文科学館はじめ、兵庫県下、関西各地の美術館・博物館でも実施されていますが(※参加は全ての文化施設ではありません)、実施日はそれぞれ異なりますので、各施設へ問い合わせるか、関西文化.comのサイト(<http://www.kansaibunka.com/index.php>)からご確認ください。

例年、美術館や博物館の“はしご”をされる方もいるようです。この機会にご家族などで揃って芸術の秋を満喫して下さいね。

